

入学前の体験学習

実施場所 中学校

実施時期 年間通して（小学校からの要望による）

参加者 中学校特別支援学級担任、コーディネーター、在校生
小学校特別支援学級の新入生、保護者
小学校通常の学級で中学校から特別支援学級に入級を
考えている新入生、保護者

目的 入学予定の中学校の特別支援学級を実際に体験し、
見通しを持ち安心して入学できるようにする。

内容

- 体験学習（新入生参加、保護者参観）
 - ・まず、お互いに自己紹介を行い、話しやすい雰囲気をつくる。
 - ・スリーヒントゲームや、福笑いなどを楽しんでから、授業を行う。
 - ・授業は、中学生が教えることのできる内容の作業とする。
 - ・作品は家に持って帰れるようにする。
- 質疑応答（保護者・本人・コーディネーター）
 - ・落ち着いて話せるよう別室にて行う。
 - ・保護者の質問に答える時間を多くとる。
 - ・本人の意見も引き出すように会話する。
 - ・中学校での生活は、進路を踏まえて過ごすことになることなどを伝える。

成果

- ・楽しく過ごすことができ、中学校入学への不安が軽減された。（本人）
- ・子どもが楽しそうにしているのを見て安心できた。また、質疑応答で色々な質問ができてよかった。（保護者）